



web版 図書館 しが

滋賀県立図書館 80 周年記念連載②～資料提供に関わる取り組み～



昭和 58 年 (1983 年) 湖南省図書館と友好協定・資料交換事業を開始

滋賀県と中国湖南省との友好協定締結を受け、県立図書館と湖南省図書館も友好協定を結び、資料の交換や館員の交流を行っていくことになりました。湖南省から送られた図書や雑誌は、「湖南省友好文庫」として整備しています。この湖南図書館との資料交換が、外国の方に対する図書館サービスの必要性に気づかされるきっかけとなり、外国語図書コーナーの設置につながっていきました。

平成 3 年 (1991 年) 地下書庫竣工、外国語図書コーナー設置・購入開始
平成 4 年 (1992 年) 資料保存センター業務を開始

地下書庫の新設に伴い、市町立図書館で利用度が低くなった資料のうち、県全体の財産として保存が必要な資料を、県立図書館に移管してもらう「資料保存センター業務」を開始しました。図書だけでなく、保存年限を過ぎた雑誌についても、市町立図書館と保存するタイトルを相談して、「移管雑誌」として残しています。



地下書庫 移管雑誌コーナー

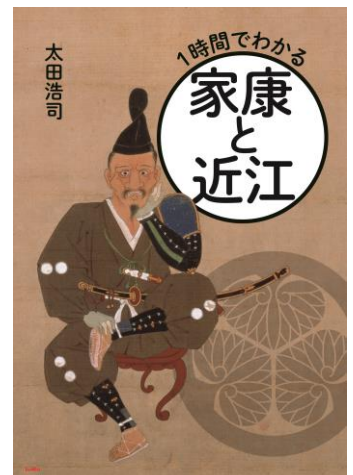
湖 国 の 本 棚

『1 時間でわかる家康と近江』 太田浩司著 サンライズ出版 2023 年 3 月刊 (2,000 円+税)

江戸幕府を開き、初代将軍となった徳川家康は、近江と様々な関わりがあります。織田信長の軍勢と共に浅井長政・朝倉義景らと戦った姉川合戦は、江戸時代の軍記物などでは家康と信長の軍勢の大勝利に終わったことが描かれていますが、信長の書状や年代記によると、合戦終結から浅井・朝倉氏滅亡までに数度の戦いがあり、浅井・朝倉軍に余力があったことも伺えます。

大坂の陣では、長浜の国友鉄砲鍛冶によって作られた鉄砲が大量に使われ、近江の技術力が貢献しています。国友鉄砲鍛冶は、幕府専属となり発展しました。

本書では、家康の生涯をたどりながら、対立や協調の側面から、近江と関係のある史実を解説しています。



郷土資料紹介 令和5年5月～6月購入・寄贈分より

書名	著者	出版者	出版年	請求記号
井伊家	野田浩子 著	吉川弘文館	2023.6	S-2851- 23
近畿の塔と塔跡	片木敏行 著	杉本や編集処	2023.1	S-1800- 23
瀬田南の碑	瀬田南歴史文化研究会	瀬田南歴史文化研究会	2023.3	S-2111- 23
渡来・帰化・建郡と古代日本	須田勉 編	高志書院	2023.5	S-2300- 23
あの日を忘れない	土川まどか 語り部取材・文	サンライズ出版	2019.3	S-2760- 19
国友一貫斎	長浜城歴史博物館 編	長浜市長浜城歴史博物館	2023.2	S-2861- 23
歴史ある美しい街並み		TAC 株式会社出版事業部	2023.4	S-2900- 23
行政経営改革の理論と実務	横山幸司 編著	サンライズ出版	2023.3	S-3100- 23
いそがばまわれ	BRAH=art. 編著	能美舎	2021.6	S-3600- 21
小原かご	荒井恵梨子 著	能美舎	2023.5	S-3861- 23
看護実践に生きているナイチンゲールの看護思想を見直してみよう!	城ヶ端初子 編著 桶河華代 編著	ナイチンゲール看護研究会・滋賀	2023.3	S-4900- 23
滋賀の石橋とマンポ	森野秀三 著 森野雅雄二郎 編	サンライズ出版 (発売)	2023.3	S-5100- 23
風景の近代史	小野芳朗 著	思文閣出版	2023.2	S-5111- 23
伝世洋剣水口レイピアの謎に挑む	小林公治 編	中央公論美術出版	2023.3	S-7533- 23
野の果て	志村ふくみ 著	岩波書店	2023.5	S-7541- 23
滋賀怪談	旭堂南湖 著	竹書房	2023.4	S-9500- 23
週末の食卓	桐山恵行 著	文芸社	2023.1	S-9691- 23
長浜・米原の100年		樹林舎	2022.9	SB-2760- 22
精美なる湖國饗膳	清本健次 著	弥呂久	2023.5	SB-5911- 23

ホームページの[新刊図書案内](#)にて郷土資料の新着図書の一覧をご覧いただけます。